

キツツキ

Owston's woodpecker / *Dendrocopos owstoni* / Osuton oakagera / オーストンオ

オ ア カ ゲ ラ

オーストンオオアカゲラの大きさと羽毛は全国に生息するオオアカゲラに似ており、体長 25~30cm で、頭頂が赤いのがオス、黒いのがメスである。くちばしから首にかけて黒い線があり、背部は黒く、翼には白い線が入っている。オーストンオオアカゲラの胸と背はもっと黒く、翼も尾も長い。単独やペアで生活し、生きる木や枯れ木の根元から昆虫や幼虫、種子などを食べ、長いくちばしで枯れ木や朽ちている木に穴をあけ、巣にしている。メスが卵が孵化するまで温め、オスメス交代で、幼いヒナに餌を運ぶ。特徴的なドラミングは夫婦が自分の縄張りを協調するためのコミュニケーションとされている。

Japanese pygmy woodpecker / *Yungipicus kizuki* / Kogera / コゲラ

日本で最小のキツツキで、全長 15cm でスズメほどの大きさである。頭部は灰褐色で、首の後ろには白いまだら模様があり、背中は濃い茶色に白い線が入っている。首と胸は白っぽく、尾は黒い。山から平地にまで幅広く生息し、樹皮内の蜘蛛や昆虫を探して捕食し、木の実も食べる。3 月から繁殖期が始まり、高い鳴き声と短いドラミングで交尾と縄張りの設置を合図する。